

■ 保安管理室

1. 2021年度の目標及び方針

- (1) 目標：患者・来院者及び職員等の安全で安心できる保安環境の確保
- (2) 具体的推進項目
 - ① 各種事案発生時及び発生が予想される場合における迅速・的確な対応
 - ② 職員の危機管理意識・能力の向上及び各種防犯対策の推進
 - ③ 効果的な保安管理システムの構築及び維持管理の徹底
 - ④ 委託警備会社との緊密な連携及び警備員の業務能力の向上対策の推進

2. 2020年度評価

(1) 目標と推進項目

- ① 目標：患者・来院者及び職員等の安全で安心できる保安環境の確保
- ② 具体的推進項目
 - ア 事案発生時における迅速・的確な対応
 - イ 危機管理能力の向上及び各種防犯対策の推進
 - ウ 効果的な保安管理システムの構築及び維持管理の徹底
 - エ 委託警備会社職員の業務能力・技術の向上対策と緊密な連携

(2) 評価

- ① 亀田メディカルセンターにおいて発生した各種事件・事故に対して迅速・的確な対応をする
とともに、警察等関係機関への通報などにより事案の早期解決を図った。
 - ア 犯罪の認知件数は29件（前年比+3件）であり、主なものは、窃盗7件（前年比-7件）、
入院患者によるセクハラ事案5件（前年比+5件）、医師へのストーカー2件（前年比+2件）
であった。
悪質な窃盗2件及びセクハラ3件について警察に被害届を提出し、ストーカー2件につい
ては後難対策として警察に事案概要等を申告した。
 - イ 犯罪以外の保安管理室から警察への届出状況は395件で、主なものは、拾得物（警察へ提
出件数）355件、交通事故5件、無断離院等8件である。
- ② 職員の防犯意識や対応力向上のため、保安管理規程、入退館手順書及び暴言・暴力対応ガイ
ドラインを改訂した。
- ③ クリニックの防犯カメラシステムを更新するとともに、総合病院のB棟エレベーターホール
などに防犯カメラを新設して不審者や無断離院者対策を強化した。
- ④ 委託警備員の業務形態を見直し、夜間における警備態勢を充実させるとともに、警備員の勤
務環境を改善させた。

3 業務紹介、スタッフ数

(1) 業務紹介

患者さま等の来院者及び職員に安全で安心できる保安環境を提供するために、発生した事案等
への迅速・的確な対処及び職員の業務へのサポート、各種防犯システムによる監視、職員等によ
る巡回による防犯対策などを展開している。

(2) 体制

開院日の昼間（午前 8 時から午後 5 時）は常勤職員 3 人で、夜間（午後 5 時から翌日午前 8 時）は委託警備会社の警備員 3 人である。日曜日及び休日の昼間は委託警備会社警備員 1 人の体制である。

総合病院及びクリニックなどの要所に防犯カメラなどの防犯システムを整備して監視態勢を強化している。

4 年間活動内容

- (1) 施設等で発生した事案・事故への対処及び発生が予想される事象への予防措置
- (2) 職員への暴言・暴力、セクハラ及び悪質電話などの犯罪や迷惑行為等への対処及び情報の収集
- (3) 立入業者管理、施設内外の巡回及び防犯カメラ等を活用した不審者等侵入防止対策
- (4) 委託警備員と連携した夜間、日曜・休日等における防犯対策
- (5) 施設の防犯システムの拡充及び保守管理業務
- (6) 警察等関係機関との良好な関係の保持

5 教育・勉強会

- (1) 環境改善委員会等への参加による危機管理能力・技術の研鑽
- (2) 医療安全、感染管理、防火訓練等の各種研修会への参加による基本事項の確認

文責：小泉憲男